

# びろば



おもちゃをいただいた後、全員で童謡を合唱

## みんなで“ペッタン” 福祉作業所でもちつき



11月30日、栗山の福祉作業所でもちつきが行われました。この福祉作業所は、平成6年7月に「心身に障害をもつことにより就業が困難な方に対し仕事を提供し、自立するために必要な作業訓練を行う」などを目的として建てられたもので、現在5名の入所者が力を合わせて作業に取り組んでいます。

今回のこの催しは、白井廣嘉さん（栗山）と大橋巖さん（栗山）が緑台地区のみなさんに呼びかけたもので、当日は約30名の方が参加。

用意された約1斗のもち米はかまどで蒸され、地区のみなさんや入所者の手で「ヨイシヨ、ヨイシヨ」の掛け声と共にきねが振られました。つきたての餅は、早速あんこ餅やきなこ餅、雑煮などにされ、入所者と参加された地区のみなさんは、やわらかくて温かい餅に舌鼓を打っていました。また、指導員の本田瑞枝さんは、「こういう施設は、地域の方に受け入れられにくく敬遠されやすいので、このような機会をつくっていただけたことは、大変ありがたく思っています」と話していました。

## 寒風の中、力走 第12回小学校対抗駅伝大会

総武中央ライオンズクラブ（鈴木重男会長）主催の小学校対抗駅伝大会が12月3日、ふれあい坂田池公園を会場に横芝町、松尾町、芝山町、蓮沼村の各小学校から11チーム、184人が参加して行われました。

この日は風も穏やかで絶好の駅伝日和。レースは午前9時、花火を合図に5年生の部からスタートしましたが、1本のタスキにチームの勝利を託した子どもたちは、抜きつ抜かれつのデッドヒートを展開。

応援に駆け付けた父兄等も「がんばれー、抜かれるなー」と熱い声援を送っていました。また、レース終了後、ライオンズクラブ（永野邦子会長）から甘酒がふるまわれ、みなさん冷えきった体を温めました。

横芝町の主な結果は次のとおりです。

- 総合（5年生）  
第3位 横芝小A
- 総合（6年生）  
第2位 横芝小A



優勝目指し、スタート！

- 個人（5年生）
  - 2区 真行寺祐輝（横芝小A）
  - 4区 齋藤 元嗣（横芝小A）
- 個人（6年生）
  - 1区 橋野 瑞穂（横芝小A）
  - 3区 南 妙（横芝小A）
  - 5区 滝沢 美音（横芝小A）
- 最優秀選手
  - 5年生 真行寺祐輝（横芝小A）
  - 6年生 橋野 瑞穂（横芝小A）

— 敬称略 —